

## 今年の秋サケ来遊見通しについて

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構  
さけます・内水面水産試験場 さけます資源部

### 昨年（令和3年）の来遊状況

令和3年（2021年）の全道への秋サケ来遊数（沿岸での漁獲数と河川での捕獲数の合計）は1,863万尾、前年比で102%と、令和2年以降、僅かですが増加が続いています（図1）。

年齢別来遊数について、4年魚（平成29年生）は1,044万尾で平成以降3番目に少なく、5年魚（平成28年生）は511万尾で平成以降3番目に少ない値でした。一方、3年魚（平成30年生）は296万尾で平成以降の平均値を19%上回りました。

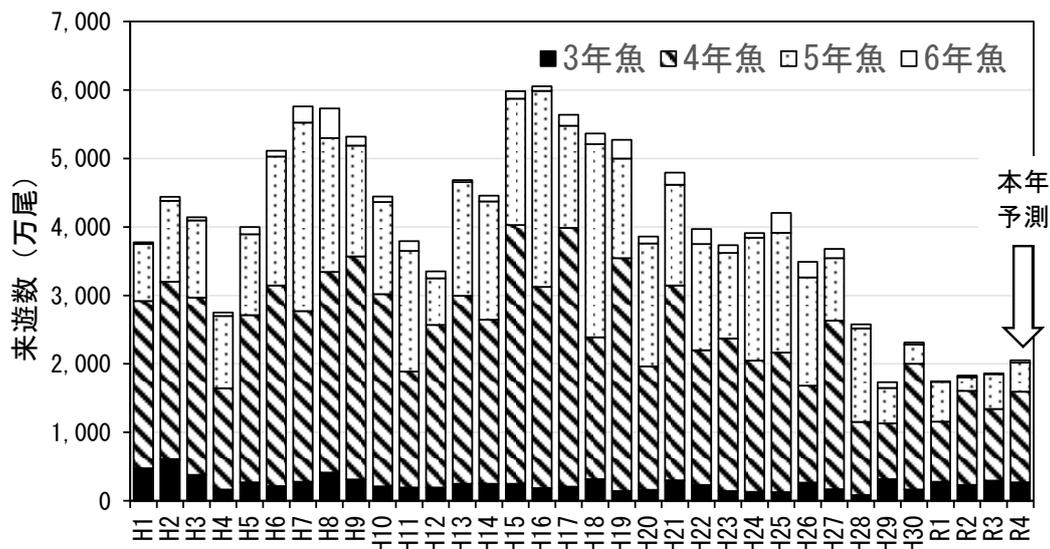


図1 最近の北海道へのサケの（年齢別）来遊数の推移および令和4年度予測

### 今年（令和元年）の来遊の見通し

令和4年（2019年）の全道への秋サケ来遊数（予測）は2,052万尾と、2,000万尾を若干上回り、引き続き前年比では若干の増加となる見込みです（図1）。年齢別には4年魚が1,327万尾と平成以降の平均の6割程度、5年魚は422万尾と平成以降の平均の3割程度の予測となっております。

地区別の来遊予測値については、北海道立総合研究機構さけます・内水面水産試験場のホームページをご覧ください。

([http:// www.hro.or.jp/list/fisheries/research/hatch/section/shigen/att/R4akisakeyosoku.pdf](http://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/hatch/section/shigen/att/R4akisakeyosoku.pdf))。